

Ⅲ. 技術支援業務

1 技術相談

相談内容	技術相談(件)		
	17年度	16年度	15年度
原料・素地(陶土)関係	107	131	183
釉薬(原料・絵具を含む)関係	136	99	196
成形技術	113	160	140
装飾技術関係(加飾・転写・上絵技術)	95	70	102
乾燥・焼成・窯炉関係	94	187	176
石膏型関係	28	55	22
品質(欠点防止)工程管理関係	144	55	115
デザイン全般	99	107	128
ニューセラミックス関係	831	307	449
PC・インターネット関連	11	13	36
新材料関連	96	122	292
評価試験方法	484	447	497
リサイクル関係	8	77	39
環境分野	50	57	30
知的財産関連	39	30	27
その他	325	430	829
合計	2,660	2,347	3,261

2 関係団体等への協力

事業名	内容	担当者	依頼者
長崎県セラミックス研究会	研究開発課題への技術的支援、会運営への協力	武内 浩一	長崎県セラミックス研究会
九州陶磁器デザイナー協会(DAKT)の運営	協会事務局、例会の開催、年次展開催協力	兼石 哲也	九州陶磁器デザイナー協会
駆け出し陶芸家塾	申込者選考協力、作品講評、及び研修協力(石膏型作成等)	兼石 哲也	波佐見町

3 講師及び審査員の派遣・依頼

3-1 講師

題 目	年月日 (場所)	職 員 名	会 名	依 頼 者
やきものの表現技術・技法	平成17年8月29日 (波佐見町・窯業 技術センター)	兼石 哲也	伝統工芸士事前 研修	伝統工芸士会
やきものの製造工程	平成17年10月14日 (波佐見町・窯業 技術センター)	兼石 哲也 秋月 俊彦	やきものプロ養成 講座	波佐見三川内連 携活性化事業化 事業事務局
三川内焼のあゆみ・産地 概況	平成17年10月19日 (波佐見町・窯業 技術センター)	武内 浩一 兼石 哲也 山口 英次	三川内中学校伝 統文化学習	三川内中学校
石灰釉のつくり方	平成18年2月2日 (苓北町・如水館)	大串 邦男	天草コレジヨウ ークショップ	天草陶磁器振興 協議会

3-2 審査員

会 名	期日 (場所)	職 員 名	依 頼 者
雲仙市市章デザイン一次審査	平成17年5月31日 (波佐見町・窯業技術センター)	山下 行男 兼石 哲也 矢野 鉄也 久田松 学 桐山 有司	雲仙合併協 議会
駆け出し陶芸家塾10周年作品審査	平成17年8月3日 (波佐見町・中尾交流館)	矢野 鉄也	波佐見町
南島原市市章デザイン一次審査	平成17年9月12日 (波佐見町・窯業技術センター)	山下 行男 兼石 哲也 矢野 鉄也 久田松 学 桐山 有司	雲仙地域合 併協議会

4 企業訪問

目 的	波佐見・三川内・川棚地区の陶磁器製造業を訪問して、企業が抱える技術的課題の解決、センターに対するニーズの把握を行う。
期 日	第1回 平成17年8月25日～8月31日（5日間） 第2回 平成18年3月6日～3月10日（5日間）
訪問企業数	第1回 64社（波佐見地区46社、三川内地区14社、川棚地区4社） 第2回 63社（波佐見地区53社、三川内地区10社）
概 要	センター発行の情報誌「KAMA24号、25号」の配布やセンターが取り組んでいる人材養成事業など各種事業の紹介と共に、技術上の問題点や生産状況、センターへの要望などについて聞き取り調査を行った。 技術上の問題や課題については、現場で迅速な解決を図り、解決が困難なものは持ち帰って試験・分析を行い問題解決の支援を行った。また、要望により「はりつき指導事業」や「共同開発」に取り組んだ。
職 員	山下 行男、武内 浩一、兼石 哲也、矢野 鉄也、久田松 学、桐山 有司、秋月 俊彦、吉田 英樹、狩野 伸自、山口 典男、高松 宏行、小林 孝幸、木須 一正、山口 英次